

【緊急アピール】 修学旅行の灯は消さないで

—コロナウイルスに負けない創造的修学旅行を—

さわやかな季節を迎えておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。残念ながら、まだまだ新型コロナウイルス感染症は収束しておりませんが、皆様方の健康を祈念してやみません。

さて、長い休校状態を脱して学校が再開されましたが、新型コロナウイルス感染症の防止のために教育活動は大きな制約を受けています。自治体によっては年内の宿泊行事中止を通知している場合もあり、全国的に修学旅行の延期や中止の事態が生じています。そのため、「修学旅行を知らない子どもたち」が誕生してしまう危惧さえあります。

修学旅行は、学校単独では実施できない稀有で貴重な教育活動です。旅行会社、交通機関、宿泊・食事施設、見学・体験施設等々様々な分野の方々の協力があって初めて成立します。各事業機関では感染防止のためのそれぞれガイドラインを作成していますが、JATA日本旅行業協会では、修学旅行に特化した「手引き」を作成しました。この「手引き」と文部科学省の「学校再開ガイドライン」、これらの項目を徹底順守することによって、安全・安心で充実した創造的修学旅行を実現していただきたいものと思っています。

修学旅行は他国にあまり類例を見ない、日本独特の、そしてほぼすべての日本人が共通体験する、日本人の旅の原風景でもあります。

現状では、非常に制約の多い修学旅行にならざるを得ませんが、教室では得られない数々の学びを付加することによって、「学びの集大成」である修学旅行をぜひ実現していきたいものであると、切に願っています。

私たちの協会は、これからも関係諸機関と密接に連携をとり、学校・児童生徒の皆様 の立場にたって、より良い修学旅行の実現に向けて鋭意努力をしてまいります。皆様方の英知をいただきながら、この困難を乗り越えていきます。

2020(令和 2)年6月12日

公益財団法人 全国修学旅行研究協会

理事長 岩瀬 正司